

1 主 題 名 友達のためにできること B 友情・信頼

2 主題の設定の理由

(1) 価値観

仲間とは、相手の気持ちを考え行動できる仲である。関わる中で、自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も尊重することは大切である。普段の生活で自分の意見を伝えることや多様な考えを知る経験を積み重ねることができるような機会を意図的に設け、さまざまな意見を学級で共有することが重要である。

(2) 児童観

本学級の児童は、助け合いや協力ができる児童が多いが、数人の意見のみで学級全体がまとまることも少なくない。本教材と同様に、場の雰囲気を壊さないように自分の意見を主張しない児童がいる。そこで、本教材を通して、友達と理解し助け合おうとする心情を育てたい。

(3) 教材観

気の弱いクラスメイトたくやに、同じクラスの児童が面倒な作業を押しつけている。たくやは下を向いて断らない。そんなたくやを見ていたゆいは心配して声をかけるがはぐらかされてしまう。家族に相談し、次の日たくやの本当の気持ちを聞く。たくやは、心配してくれたことに感謝するが、「ああでもしないと仲間になれないから」と言うと、涙を浮かべ走り去ってしまった。たくやの気持ちとゆいの思いについて話し合うことを通して、仲間に対する考えを深め、友達と理解し助け合おうとする心情を育てる教材である。

3 本時のねらい

○たくやの気持ちとゆいの思いについて話し合うことを通して、仲間に対する考えを深め、友達と理解し助け合おうとする心情を育てる。

4 準備・教材

- 教材名 「仲間だから」
- 教師……教科書、ワークシート、挿絵、名前マグネット
- 指導……タブレット端末

5 関 連

道徳 「〇〇〇のくせに」(相手とわかり合って)

6 学習指導過程

段階	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項
方向付け	1 仲間について考え、本時のめあてを知る。 ○仲間とは、どのような仲だろう。 ・何でも言い合える。協力。絆。 ・切り替えができる。 ・助け合いができる。	10	○友達とは、どのような仲であるか普段の生活を想起させる。考えることが難しい場合は、アニメのキャラクターを出しながら、どのような関係性なのかを考えさせイメージを持つことができるようにする。 ○範読をし、あらすじを確認する。 ○表情を黒板に描き、友達の関係性を全体共有する。
	今日は、仲間のために自分には何ができるか考えよう。		
価値の追求・把握	2 各登場人物の立場から考えることを通して、「仲間思い」とは何かを考える。		
	牛乳をまかせた友だちの行動は、仲間思いの行動だったのでしょうか。		
	・何も考えないで牛乳を片付けてほしいとたくやに頼んだから仲間思いの行動ではないと思う。 ・たくやは何も言わなかったけど嫌な思いをしていたから仲間思いではないと思う。 ・ことみさんが追い打ちをかけるように言ったと書いてあるから仲間思いではないと思う。	15	○仲間のことを理解できず、利害中心になっていることや健全なグループでないことに気付かせる。 ○仲間思いな行動とは何かを深く考えることができるように、利害中心は仲間思いではないということを確認し、全体で共有する。 ○タブレット端末で心情メーターを使用し、各児童がどのように考えているか可視化できるようにする。

価値の追求	3	自分と友達の考え方や感じ方に違いがあることを理解したり、話し合ったりして、本当の仲間思いとは何かを考える。		補 たくやのことを思っていた行動だったから仲間思いの行動だったと言えるでしょうか。
		最後に、わたし（ゆい）がたくやに声をかけたのは仲間思いの行動だったのでしょうか。		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>声かけをしたのはたくやのことを思っていた行動だったから仲間思いだと思う。</li> <li>声をかけ続けたから仲間思いだと思う。</li> <li>たくやは本音を話すことができていないから、仲間思いの行動だと思わない。</li> </ul>		補 たくやの本当の気持ちはどうだったでしょう。 補 ゆいの行動は仲間思いの行動だったのでしょうか。
		たくやはわたし（ゆい）に声をかけられたとき、どのような気持ちだったのでしょうか。		
把握		<ul style="list-style-type: none"> <li>全然僕の気持ちをわかってくれない。</li> <li>「ううん、いいんだよ。」と言っているからゆいの行動は全然うれしくないと思っている。</li> <li>全然うれしくない。</li> <li>「ううん、いいんだよ。」と言っているから、心を開いていない。</li> </ul>	23	
	4	ロールプレイをしながら、相手の立場や気持ちを考えながら、どのように行動したら仲間思いな行動かを考える。		評 ワークシートに考えたことを書く。自分には何ができるかを考え記述ができている。（ワークシート）
価値の自覚		もしこの後、あなたがゆいだったらどうしますか。		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>追いかけて「明日、三人に伝えるよ。」と言う。</li> <li>追いかけて、明日牛乳を一緒に片付ける。</li> <li>追いかけて、みんなで考える。</li> <li>追いかけない。三人に「たくやに押しつけてはいけないと思う。」と言う。</li> <li>たくやと話をし、励ます。</li> </ul>	33	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体でロールプレイをし、たくやとわたし（ゆい）の気持ちを体感し仲間思いが何かを深く考えていく。</li> <li>自分には何ができるか相手の立場を考えて行動することが大切であることに気付くことができるように、たくやの気持ちを取り上げながらロールプレイを進める。</li> </ul>
	5	今日の授業で学んだことや考えたことをワークシートに書く。		<ul style="list-style-type: none"> <li>抽象的なことを書いている児童に「何で？」など質問をして掘り下げる。</li> </ul>
まとめ		もし仲間が困っていたら、あなたはどのようにしますか。		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の気持ちをよく考えて行動する。</li> <li>友達に「大丈夫？」と声をかける。</li> <li>友達に話を聞く。</li> </ul>	37	評 自分には何ができるか相手の立場を考えて行動することが大切であることに気付いている。（発表、ワークシート）
	6	本時のまとめと振り返りをし、全体で共有する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①友だちを助けたいと思った。</li> <li>②友達が困っているときに声をかける勇気がないと思った。</li> <li>③相手の気持ちを考えて行動することはとても難しくてどうしたらいいかわからない。</li> </ul>	45	<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りの観点として①「新しく知ったこと」②「自分の考えで弱いなど感じていること」③「まだモヤモヤしていること」④「友達の意見ではっとしたこと」⑤「これからの人生に生かせそうなこと」の中から1つを選択して書く。</li> <li>事前にとった保護者へのアンケートを本時の内容と絡めて紹介する。</li> </ul>

## 7 本時の評価

- 各登場人物の立場になって考えることを通して、自分には何ができるか相手の立場を考えて行動することが大切であることに気付いている。（ワークシート、話し合い、発表）

## 8 備考

- 指導の力点

〈考え、議論する道徳の授業づくり〉

- 自分には何ができるか相手の立場を考えて行動することが大切であることに気付くことができるように、ロールプレイを通して各登場人物の立場になって考えたり補助発問や板書をしたりする。

〈地域・家庭と連携しながら進める道徳教育〉

- 保護者へのアンケートをとり、友達とのエピソードを記入してもらおう。また、授業のまとめで紹介する。